

< 記載例 >

様式第38号(第39条関係)

開発行為等の計画許可申請書

年 月 日

宗像市長 あて

申請者 住 所

氏 名

印

宗像市景観条例第43条第1項の規定により、下記のとおり計画の許可を申請します。

記

1 開発等工事主等の概要

(1) 開発等工事主

イ 氏名のフリガナ _____
ロ 氏名 _____
ハ 郵便番号 〒 _____ - _____
ニ 住所 _____
ホ 電話番号 _____

(2) 設計者

イ 資格 _____ () 建築士 () 登録第 _____ 号
ロ 氏名 _____
ハ 建築士事務所名 _____ () 建築士事務所 () 知事登録第 _____ 号
ニ 郵便番号 〒 _____ - _____
ホ 所在地 _____
ヘ 電話番号 _____

(3) 工事監理者

イ 資格 _____ () 建築士 () 登録第 _____ 号
ロ 氏名 _____
ハ 建築士事務所名 _____ () 建築士事務所 () 知事登録第 _____ 号
ニ 郵便番号 〒 _____ - _____
ホ 所在地 _____
ヘ 電話番号 _____

(4) 工事施工者

イ 氏名 _____
ロ 営業所名 _____ 建設業の許可() 第 _____ 号
ハ 郵便番号 〒 _____ - _____
ニ 所在地 _____
ホ 電話番号 _____

2 計画の内容

(1) 開発行為等の場所

イ 地名地番 宗像市大島15-1

ロ 重点区域の区分 レ景観重点区域 景観重点区域

(2) 行為の種類

レ開発行為 土地の形質の変更 木竹の伐採 屋外における物件の堆積 特定照明

(3) 着手予定日 平成26年12月1日

(4) 完了予定日 平成27年1月31日

(5) その他必要な事項

(6) 備考

備考

- 1 申請者又は工事施工者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2 申請者の氏名（法人にあってはその代表者の氏名）の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができる。
- 3 設計者又は工事監理者が建築士事務所に属しているときは、その名称を書き、建築士事務所に属していないときは、所在地はそれぞれ設計者又は工事監理者の住所を書くこと。
- 4 工事監理者又は工事施工者が未定のときは、後で定まってから工事着手前まで届けること。
- 5 変更申請を行う場合には、2（5）に変更の概要を記載すること。
- 6 行為の名称又は工事名が定まっているときは、2（6）に記載すること。

（注）該当する レに印を付けること